

【ポスター発表】

スウェーデンにおける公共雇用サービス改革 —障害者は労働市場に近づけたのか—

○ 中部学院大学 福地潮人 (006475)

キーワード：スウェーデン、公共雇用サービス改革、障害者雇用

1. 研究目的

本報告では、スウェーデンにおける公共雇用サービス(Arbetsförmedlingen: 以下 AF と略)をめぐる近年の改革が、主に同国の障害者雇用にいかなる影響を与えたのか明らかにすることを目的とする。1990年代以降の経済のグローバル化に伴って、先進資本主義諸国では既存の統治形態が大きく変容し、改革という名の下に公共サービスの民営化・市場化が進められてきた。スウェーデンもその例にもれない。医療や教育、高齢者介護、障害者福祉など広い分野に渡って、同国の公共サービスは次々と民間委託化されていった。本報告が取り上げる AF に対しても、2019年以降大規模な改革が実施されており、国内の労働者、なかでも障害者をはじめとする長期失業に陥りがちな就労困難者に大きな影響を与えている。

2. 研究の視点および方法

本報告では、スウェーデンにおける AF の法的位置づけを確認した上で、AF をめぐる 2019 年以降の改革の背景と内容、それが障害者雇用にもたらした影響について把握する。

方法としては、AF や SCB (統計中央局) など、スウェーデン政府の諸機関が公表している各種の文書のほか、筆者が実施した AF や関係機関・団体へのインタビュー調査の結果を分析する。なお、インタビューに関しては、2022 年の 9 月から 2023 年の 2 月にかけて、事前に質問紙を用意した上での半構造化面接をリモート形式で実施した。調査対象とした組織・機関は、AF、障害者団体全国組織「機能権スウェーデン」、機能障害者団体 DHR、知的障害児・者団体 FUB である。

3. 倫理的配慮

本研究は人を対象とした研究ではないが、日本社会福祉学会の定める「研究倫理規程」に基づき、十分な配慮を行っている。

4. 研究結果

AF は、職業訓練や各種補助金といったスウェーデンの積極的労働市場政策を担う主管庁として、一般の労働者の就労にとどまらず、障害者や移民といった「労働市場から遠ざ

かりがちな人々」の労働生活の安定に寄与してきた。しかしながら、近年では主に中道右派の中央党などから、その非効率さが指摘されていた。第二次ロベーン内閣をようやく成立せしめた2019年の1月合意(Januariavtalet)でも、AFの改革が俎上にあげられ、同年5月から早速実行に移され始めた(Berg 2021)。

AF改革の内容は次の3点にまとめられる。すなわち、2019年に開始された4,500人以上にも及ぶ①大規模な人員削減、②KROM(顧客の選択による準備とマッチング)と呼ばれる、職業紹介事業の民間事業者への委託システムの導入(2020年)、その前提となる③利用対象者選出プロセスのデジタル化である。

これらの改革に対する自己評価として、AF自身はとくに③のデジタル化について、使用しているプログラムのサンプルが偏っていることを課題として認めている(Arbetsförmedlingen 2022a och 2022b)。他方で、我々のインタビューによると各障害者団体はいずれも、デジタル化そのものには好意的であった。しかし、②のKROMに参入した民間事業者に障害者に関する知識が乏しいことや、それらの事業者が就職困難な障害者を避け、より労働市場に近い一般労働者を志向しがちな点を、同改革の問題として挙げた。さらに、①の大規模な人員削減に関しても、「1年以上もAFにコンタクトがとれず、放置されている障害者もいる」(DHRのCelinska氏への聞き取り調査から)など、逆にAFの機能不全へとつながっているとの声があった。実際に、障害者の失業率も依然として高いままであり(SCB 2022)、同改革が奏功しているとは言い難い。

5. 考察

AFの改革は、民間委託を通して職業紹介事業の効率化を進めつつも、障害者に代表される「労働市場から遠ざかりがちな人々」を確実に就労に結びつけることが狙いであった。しかしながら大幅な人員削減を伴った結果、そのような人々はむしろますます労働市場から遠のいているようである。2023年10月には、改めて同改革の総括文書が刊行される予定となっており、今後の動向が注目される。いずれにせよ、機能権スウェーデンのWallenius代表が我々のインタビューで述べているように、障害者のディーセント・ワークを実現するには、雇用の場面でも「障害を持った人たちに対する豊富な知識を有した専門職員によるソーシャル・ワーク」を充実させる必要があるだろう。

※本研究はJSPS科研費(20K02308)の助成を受けて実施した研究成果の一部である。

【引用文献】

Arbetsförmedlingen(2022a) Vissa förutsättningar för matchningstjänster.

—————(2022b)Utvecklade matchningstjänster: Återrapport

regleringsbrev 2022.

Berg, J.(2022) *Spelet om Arbetsförmedlingen*, Carlsson Bokförlag.

SCB(2022)Situationen på arbetsmarknaden för personer med funktionsnedsättning 2021.